

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業（道路改良事業）				
地区名	主要地方道足助下山線				
事業箇所	愛知県豊田市籠林町地内				
事業のあらまし	<p>主要地方道足助下山線は、豊田市足助地区から下山地区に至る延長15.8kmの路線であり、整備中である国道420号足助バイパス及び国道153号などと接続する豊田市山間部の重要な路線である。</p> <p>当該事業区間は、線形が悪く、狭隘な区間で車両のすれ違いが困難であることから、円滑な交通の妨げとなっている。また、歩道が整備されていないことから、歩行者の安全性の確保も課題となっている。</p> <p>このため、「山間や離島などの暮らしを支える基盤整備」、「人の交流を支え地域を活性化する基盤整備」、「交通安全対策の強化」を主な目的として、車道2車線を確保し、あわせて歩道も整備することにより、円滑な交通の確保と安全性の向上を図るため、主要地方道足助下山線の現道拡幅事業を実施するものである。</p>				
事業目標	<p><b>【達成（主要）目標】</b></p> <p>(1) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備</p> <p>(2) 山間や離島などの暮らしを支える基盤整備</p> <p>(3) 交通安全対策の強化</p> <p><b>【副次目標】（必要に応じて記載する）</b></p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (H24)	再評価時 (H28)	変動要因の分析	
	事業期間	平成24年度～29年度	平成24年度～41年度	地元調整に時間を要したため	
	事業費（億円）	13.0	14.3		
	経費内訳	工事費	7.8	7.8	
		用補費	5.0	6.3	用補費の精査
その他		0.2	0.2		
事業内容	現道拡幅 延長L=1.0km 幅員W=9.5m 2車線	現道拡幅 延長L=1.0km 幅員W=9.5m 2車線			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p><b>【事前評価時の状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・線形が悪く、狭隘な区間で車両のすれ違いが困難である。</li> <li>・歩道が整備されていないため、歩行者の安全性の確保も課題となっている。</li> </ul> <p><b>【再評価時の状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・依然として、線形が悪く、狭隘な区間があり、車両のすれ違いが困難であるとともに、歩道も設置されていないため、事業の必要性は高い。</li> </ul> <p><b>【変動要因の分析】</b></p> <p>事業採択時と現在の状況に変動要因はなく、引き続き整備の必要性がある。</p>			
	判定	B	<p>A：事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		
		<p><b>【理由】</b></p> <p>地域間交流や山間部の生活を支えるため、依然として事業の必要性が高いため。</p>			

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p><b>【事業計画及び実績】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>H31</th><th>H32</th><th>H33</th><th>H34</th><th>H35</th><th>H36</th><th>H37</th><th>H38</th><th>H39</th><th>H40</th><th>H41</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>↔</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td><td colspan="17">→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>←</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費(億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="5">4.5</td> <td colspan="10">9.5</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="5">0.3</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="10"></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【進捗率】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>-</td> <td>0.3</td> <td>-</td> <td>13.0</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>-</td> <td>0.2</td> <td>-</td> <td>6.5</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>-</td> <td>0.1</td> <td>-</td> <td>6.3</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>-</td> <td>0.0</td> <td>-</td> <td>0.2</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地進捗率(面積ベース)は約0.3%</p>			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	工種区分	調査・設計	↔																		用地補償		→																	工事								←										→	事業費(億円)	計画						4.5					9.5										実績	0.3																					これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	-	-	-	0.1	0%	事業費(億円)	-	0.3	-	13.0	2%	工事費	-	0.2	-	6.5	3%	用補費	-	0.1	-	6.3	1%	その他	-	0.0	-	0.2	0%
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41																																																																																																																																																
	工種区分	調査・設計	↔																																																																																																																																																																	
		用地補償		→																																																																																																																																																																
		工事								←										→																																																																																																																																																
	事業費(億円)	計画						4.5					9.5																																																																																																																																																							
		実績	0.3																																																																																																																																																																	
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																																																															
		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																																																																														
	延長(km)	-	-	-	0.1	0%																																																																																																																																																														
事業費(億円)	-	0.3	-	13.0	2%																																																																																																																																																															
工事費	-	0.2	-	6.5	3%																																																																																																																																																															
用補費	-	0.1	-	6.3	1%																																																																																																																																																															
その他	-	0.0	-	0.2	0%																																																																																																																																																															
2) 未着手又は長期化の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地補償等に係る地元調整に日時を要したため。</li> </ul>																																																																																																																																																																			
3) 今後の事業進捗の見込み	<p><b>【阻害要因】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元より早期整備要望が出されており、大きな阻害要因はない。</li> </ul> <p><b>【今後の見込み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成41年度までに整備が完了する予定である。</li> </ul>																																																																																																																																																																			
判定	<p><b>B</b></p> <p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。  B：次のいずれか(該当する項目に「○印」を付ける)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p><b>【理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで地元調整で事業が長期化したが、平成41年度までに整備完了が見込まれるため。</li> </ul>																																																																																																																																																																			
Ⅲ 対応方針																																																																																																																																																																				
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。  継続：上記以外のもの。</p>																																																																																																																																																																			

#### IV 再評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後 年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

・交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度、安全性の改善状況